

支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 	係長 	担当者 **	入力 	財政課合議 **	検収者 /	

起 票 日	令和 6 年 9 月 26 日	所 属	080100 市議会事務局
年 度	令和 6 年度	会 計	01 一般会計
予 算 区 分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事 業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	83,050 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	12 回	雇 用 保 険 料	0 円	源泉徴収確認
負 担 行 為 額	1,200,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	163,660 円	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	1,036,340 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件 名	旅費 10/8~10/10 岩手県盛岡市 第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加
-----	--

摘 要	村田議員
-----	------

債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	令和6年 10月 - 7日
	住 所			
	名 称	泉大津創志会代表者 池辺 貢三		
	役職等/ 氏名			
	銀 行 / 口 座			
	口 座 名 義 人		債 権 者 番 号	

領 収	住 所		領 収 印	
	氏 名	泉大津創志会代表者 池辺貢三		

上記の金額を領収しました。

令和6年 10月 - 7日

泉大津市 会計管理者 あて

支 払 済

支出負担行為 確 認

001



負担行為番号

06-000315

伝票番号

06-010838

整理番号

06-000007-12

呼出番号

00622184



06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和6年9月25日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名
代表者名

泉大津創志会
池辺 貢三



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	83,050円		
内 訳	10/8～10/10 岩手県盛岡市 第19回全国市議会議長会研究ファースト参加旅費		
支 払 先	村田 雅利		
予 算 科 目	旅 費	交 付 残 額	1,036,340円
使 用 者 名	村田 雅利		

令和6年度

出張申請書

(出張)

会派名	泉大津創志会		氏名	村田 雅利				
出発・帰庁年月日		出発 令和6年10月8日		帰庁 令和6年10月10日				
出張先(順路) トーサイクラシックホール岩手(岩手県盛岡市内丸13-1)								
目的及び用件 第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 関西空港	km	円 720	円	円	円	円	円	円 720
" (飛行機) 仙台空港		peachMM135便 (ハ'リュ-ビ-チ) 10,930						10,930
" (仙台空港アクセス線) 仙台		660						660
" (東北新幹線) 盛岡	183.5	3,410	特急料金 (はやぶさ) 3,380	閑散期 △ 200	2泊 30,000	3日 10,500		47,090
" (東北新幹線) 仙台	183.5	3,410	特急料金 (はやぶさ) 3,380	閑散期 △ 200				6,590
" (仙台空港アクセス線) 仙台空港		660						660
" (飛行機) 関西空港		peachMM140便 (ハ'リュ-ビ-チ) 15,680						15,680
" (南海本線) 泉大津		720						720
(線)							計	83,050
(線)								
(線)								

主管課用

令和6年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	泉大津創志会			氏名	村田 雅利			
出発・帰庁年月日		出発 令和6年10月8日		帰庁 令和6年10月10日				
出張先(順路) トーサイクラシックホール岩手(岩手県盛岡市内丸13-1)								
目的及び用件 第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 関西空港	km	円 720	円	円	円	円	円	円 720
" (飛行機) 仙台空港		peachMM135便 (ハ'リュ-ビ-チ) 10,930						10,930
" (仙台空港アクセス線) 仙台		660						660
" (東北新幹線) 盛岡	183.5	3,410	特急料金 (はやぶさ) 3,380	閑散期 △ 200	2泊 30,000	3日 10,500		47,090
" (東北新幹線) 仙台	183.5	3,410	特急料金 (はやぶさ) 3,380	閑散期 △ 200				6,590
" (仙台空港アクセス線) 仙台空港		660						660
" (飛行機) 関西空港		peachMM140便 (ハ'リュ-ビ-チ) 15,680						15,680
" (南海本線) 泉大津		720						720
(線)								
(線)								
(線)								
右の金額領収いたしました。					金額	¥ 8 3 0 5 0		
令和 年 月 日					職名	泉大津創志会		
泉大津市会計管理者 殿					氏名	村田 雅利		



領収書
RECEIPT

下記、正に領収いたしました。
This is to certify that Peach Aviation has received the following.

宛名 村田 雅利
RECEIVED FROM

金額 ￥10,930（税込） inc
THE SUM OF

明細 2024/09/13 クレジット支払 ￥10,930
FORM OF PAYMENT Credit Card Payment

但し 航空券, 座席指定・受託手荷物代, 保険料 として
IN PAYMENT OF (ただし、上記領収書には一部の保険料が含まれていない場合があります。含まれていない保険料の領収書をご入用の場合は、保険会社までご連絡ください。また、保険会社の連絡先は保険契約手続き完了後に届くメールをご覧ください。また、「チケットガード」につきましては、AWPチケットガード少額短期保険株式会社で引受確認を行った後配信されます「保険契約確認証（兼領収証）」上で領収証を発行致しますのでそちらをご確認ください。万一、お引き受けできない場合には、保険料相当額を返還いたします。)

TICKET, SEAT ASSIGN AND CHECKED BAGGAGE, INSURANCE FEE
(However, the amount in the receipt may not include some insurance fee. For the receipt of insurance which is not included in the above amount, please contact to the insurance company. For the contact information, please refer to a thank-you mail from the insurance company.)

予約番号 2WYRXC 予約日時 2024/09/13 (Fri)
BOOKING REFERENCE BOOKING DATE 17:45

備考
Remarks

金額 ￥10,930（税込） inc
THE SUM OF
消費税対象(10%) ￥10,930
Subject to consumption tax(10%)
うち、消費税 ￥993
tax

領収書
RECEIPT

下記、正に領収いたしました。

This is to certify that Peach Aviation has received the following.

宛名 村田 雅利・井上 信久 (2名分) 170 15,860円
RECEIVED FROM

金額 ￥31,360 (税込) inc
THE SUM OF

明細 2024/09/19 クレジット支払 ￥31,360
FORM OF PAYMENT Credit Card Payment

但し 航空券, 座席指定・受託手荷物代, 保険料 として
IN PAYMENT OF (ただし、上記領収書には一部の保険料が含まれていない場合があります。含まれていない保険料の領収書をご入用の場合は、保険会社までご連絡ください。また、保険会社の連絡先は保険契約手続き完了後に届くメールをご覧ください。また、「チケットガード」につきましては、AWPチケットガード少額短期保険株式会社で引受確認を行った後配信されます「保険契約確認証(兼領収証)」上で領収証を発行致しますのでそちらをご確認ください。万一、お引き受けできない場合には、保険料相当額を返還いたします。)

TICKET, SEAT ASSIGN AND CHECKED BAGGAGE, INSURANCE FEE
(However, the amount in the receipt may not include some insurance fee. For the receipt of insurance which is not included in the above amount, please contact to the insurance company. For the contact information, please refer to a thank-you mail from the insurance company.)

予約番号 YKQB5R 予約日時 2024/09/19 (Thu)
BOOKING REFERENCE BOOKING DATE 18:18

備考
Remarks

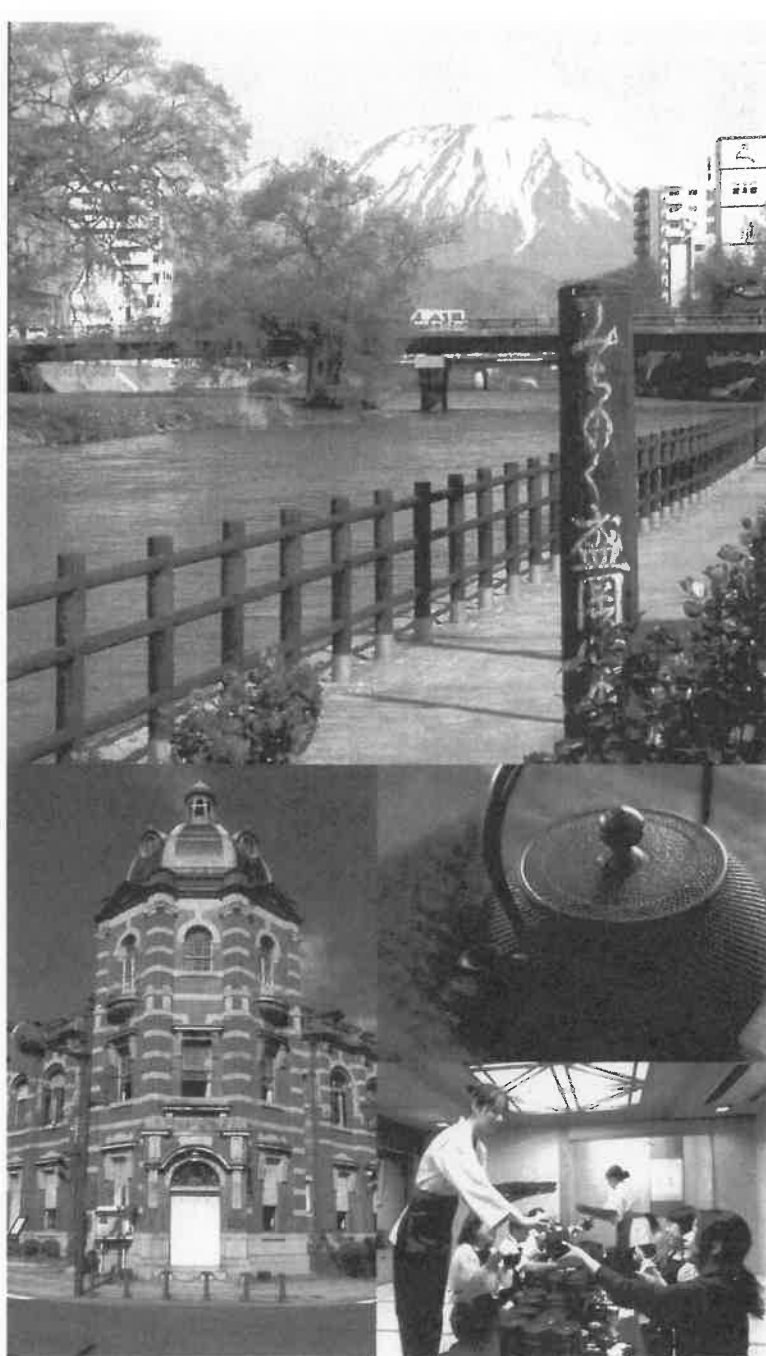
金額 ￥31,360 (税込) inc
THE SUM OF
消費税対象(10%) ￥31,360
Subject to consumption tax(10%)
うち、消費税 ￥2,850
tax

第19回

全国市議会議長会 研究フォーラム



大会テーマ
主権者教育の新たな展開(仮)



●プログラム(予定)

◆第1日目:10月9日(水)

13:00 開会式
13:20 基調講演
14:40 パネルディスカッション
16:50 終了・移動
18:00 意見交換会
(於:ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING)

◆第2日目:10月10日(木)

9:00 課題討議
11:00 閉会式
11:30 視察

※講師、申込方法等詳細は
決まり次第、全国市議会議
長会ホームページに掲載
します。



※盛岡市の紹介は、
こちらからご覧ください。



令和6年

10月9日[水]▶10日[木]

トーサイクラシックホール岩手
(岩手県民会館) 岩手県盛岡市内丸13-1

定員 2,300名 参加費 9,000円

- 主催:全国市議会議長会
- 後援:総務省(予定)
- 協賛:全国市議会議員互助会、(株)都市企画センター
- 実施:第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会



■ 供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号		収受年月日		令和6年11月8日	
差 出 名		泉大津創志会 村田 雅利			
あ て 名		泉大津市議会議長		提出期限	
収 受 文 書 の 記 号		収受文書の日付		令和6年11月8日	
件 名		報告書			
議長		副議長		事務局長	
次長					
					
					
主 査		主 査			
次長補佐兼 議事調査係長		次長補佐兼 庶務係長			
					
					
合 議					
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項					
日 時：令和6年10月9日（水）～令和6年10月10日（木）					
出張先：トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）					
目 的：第19回全国市議会議長会研究フォーラムに参加					

会派代表



報 告 書

令和6年11月8日

泉大津市議会議長 様

(会派名) 泉大津創志会

出張者氏名 村田 雅利



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 日 時 令和6年10月9日（水）～ 10月10日（木）
2. 出張先 岩手県盛岡市
トーサイクラシックホール岩手
3. 目 的 第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡
4. 報告事項 別紙添付

「地方議会の課題と主権者教育」

コーディネーター 井柳 美紀 【静岡大学人文社会科学部法学科教授】

パネリスト 土山 希実枝【法政大学法学部教授】

越智 大貴 【一般社団法人 WONDEREDUCATION

代表理事】

渡辺 喜久 【読売新聞東京本社教育ネットワーク事務局】

遠藤 正幸 【盛岡市議会議長】

所見 主権者教育の新たな展開

議長会による主権者教育の推進

○地方議会の課題

- ・投票率の低下
- ・無投票当選の増加
- ・議員の性別や年齢構成の偏り、など

○議会に対する関心を高め、理解を深める主権者教育を一層推進すること。

○いわゆる出前講座や模擬議会など、議会自らが主体的に行う主権者教育の取組に対する支援を講ずること。

教育基本法の第8条（政治教育）

良識ある公民たるに必要な政治的教養は、教育上これを尊重しなければならないとある。

○「政治的教養」とは

- ・民主政治、政党、憲法、地方自治等、民主政治上の各種制度についての知識

- ・現実の政治の理解力及びこれに対する公正な判断力

- ・民主国家の公民として必要な政治道德、政治的信念

文科省通知で「高等学校等における政治的教養の教育と高等学校等の生徒による政治的活動等について」

- ・議会制民主主義など民主主義の意義、政策形成の仕組みや選挙の仕組みなどの政治や選挙の理解に加えて現実の具体的な政治的事象も取り扱い、生徒が国民投票の投票権や選挙権を有する者として自らの判断で権利を行使することができるよう、具体的かつ実践的な指導を行うことが重要。

【課題討議】

「主権者教育の取組報告」

コーディネーター 河村 和徳 【東北大学大学院情報科学研究科准教授】

事例報告者 白鳥 敏明 【伊那市議会前議長】

 諸岡 覚 【四日市市議会議員（第83代議長）】

 服部 香代 【山鹿市議会議長】

「地方議会と主権者教育」

理想と現実

- ・理想
 - ・主権者教育は、基本的にシチズンシップ教育であるべき
 - ・地域の社会的課題を自ら認識し、経験を含めた形で社会を改善していく力を養う方向に持っていくべき
 - ・社会には多様な意見があり、多様な意見があることを理解する
- ・現実
 - ・知識の享受（制度の理解）が中心、正解を教えようとする
 - ・投票者重視（模擬投票）の教育
 - ・実施の主体が「公（教育委員会、選挙管理委員会）」・・・連携の不十分さ

選挙と選挙後の連続性を理解させる必要

- ・「地方自治は民主主義の学校」
 - ・選挙の意義、議会の意義などを実践を通じて学ぶ

- ・政治的社会化、政治的な有効性の理解を進める

- ・地域で異なる意見が存在し、それをぶつけあうことで合意形成を

していくプロセスの理解

⇒寛容な政治、多数決ばかりが民主主義ではない

- ・選挙で有権者は政治家を選び、政治家は民意を背負って議会で発言

し、次の選挙で有権者は評価する

主権者教育の定義については、明確に一つについて定められているわけではありません。主権者教育を提示した総務省では、「国や社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え、自ら判断し、行動していく主権者像が掲げられ、また文科省では、主権者教育は、「単に政治の仕組みについて必要な知識を習得させるにとどまらず、社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一人として主体的に担うことができる力をつけさせることとされています。いづれにも通底する大切なポイントが若者を選挙に行かせるためだけの教育ではありません。また、低い投票率を上げるためだけに行う教育でもありません。すなわち主権者教育とは、様々な利害が複雑に絡み合う政治・社会課題について、できるだけ多くの合意を形成し、現在と未来の社会をつくるために、政治に参画することを目指して、主権者が知り・考え・意見を持ち・論じ・決めることを学んでいく教育ということなのです。

今一度、主権者教育について各自治体の事例も参考にして考えていきたいと思っています。主権者教育について非常に勉強になる研究フォーラムでした。

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
				**		**		

起票日	令和6年9月26日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和6年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金額	84,730 円	控 除	所得税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	13 回		雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	1,200,000 円		その他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	248,390 円		控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	951,610 円		請求書番号		
源泉支払内容	*****				

件名	旅費 10/8~10/10 岩手県盛岡市 第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加
----	--

摘要	井上議員
----	------

債権者等	支払方法	21 現金払	支払希望日	令和6年 10月-7日
	住所			
	名称	泉大津創志会代表者 池辺 貢三		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
	口座名義人		債権者番号	

領収	住所		領収印	
	氏名	泉大津創志会代表者 池辺貢三		

上記の金額を領収しました。令和6年 10月-7日

支払済

令和6年 月 日
泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確認

001



負担行為番号
06-000315

伝票番号

06-010840

整理番号

06-000007-13

呼出番号

00622186



06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和6年9月25日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 泉大津創志会
代表者名 池田 貢三



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	84,730円		
内 訳	10/8～10/10 岩手県盛岡市 第19回全国市議会議長会研究ファースト参加旅費		
支 払 先	井上 信久		
予 算 科 目	旅 費	交 付 残 額	951,610円
使 用 者 名	井上 信久		

令和6年度

出張申請書

(出張)

会派名	泉大津創志会		氏名	井上 信久				
出発・帰庁年月日		出発 令和6年10月8日		帰庁 令和6年10月10日				
出張先(順路) トーサイクラシックホール岩手(岩手県盛岡市内丸13-1)								
目的及び用件 第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波 なんば駅前 (空港リムジンバス 伊丹空港線) 伊丹空港	km	円 490	円	円	円	円	円	円
" (飛行機) いわて花巻空港		JAL2185便 (スペシャルセイバー) 17,940		650				650
" (アクセスバス 花巻空港線) 盛岡				1,500	2泊 30,000	3日 10,500		42,000
" (東北新幹線) 仙台 仙台空港	183.5	3,410	特急料金 (はやぶさ) 3,380	閑散期 △ 200				6,590
" (飛行機) 関西空港		660	peachMM140便 (ハッピービーチ) 15,680					660
" (南海本線) 泉大津		720						720
(線)								
(線)							計	84,730
(線)								

主管課用

令和6年度

領収書兼旅費明細書

(出 張)

会派名	泉大津創志会	氏名	井上 信久							
出発・帰庁年月日	出発 令和6年10月8日	帰庁	令和6年10月10日							
出張先(順路) トーサイクラシックホール岩手(岩手県盛岡市内丸13-1)										
目的及び用件 第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加										
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計		
泉大津 (南海本線)	km	円	円	円	円	円	円	円		
難波		490						490		
なんば駅前 (空港リムジンバス 伊丹空港線)										
伊丹空港				650				650		
" (飛行機)		JAL2185便 (スペシャルセイバー)								
いわて花巻空港		17,940						17,940		
" (アクセスバス 花巻空港線)										
盛岡				1,500	2泊 30,000	3日 10,500		42,000		
" (東北新幹線)			特急料金 (はやぶさ)	閑散期						
仙台	183.5	3,410	3,380	△ 200				6,590		
" (仙台空港アクセス線)										
仙台空港		660						660		
" (飛行機)		peachMM140便 (ハリュ-ビーチ)								
関西空港		15,680						15,680		
" (南海本線)										
泉大津		720						720		
(線)										
(線)										
(線)										
右の金額領収いたしました。				金額	¥	8	4	7	3	0
令和 年 月 日				職名	泉大津創志会					
泉大津市会計管理者 殿				氏名	井上 信久					
										



Web 9bb20b73f8e91839d3e6755783abc927
2024年7月29日

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

様

金額 143,520円 (税込み)

但し	運賃として
航空券番号	1312200609011/012/013/014/015/016/017/010
航空券発行日	2024年7月29日
発行所	日本航空
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007656

ご利用旅程・運賃明細

ハシモト ユキオ 様

2024年10月8日 (火)	運賃 スペシャルセイバー	
13:45 大阪(伊丹)	クラス：普通席	17,940 円
15:05 花巻	便名 JAL 2185 J-AIR運航	

ホリグチ ヨウイチ 様

2024年10月8日 (火)	運賃 スペシャルセイバー	
13:45 大阪(伊丹)	クラス：普通席	17,940 円
15:05 花巻	便名 JAL 2185 J-AIR運航	

マルタニ ショウハチロウ 様

2024年10月8日 (火)	運賃 スペシャルセイバー	
13:45 大阪(伊丹)	クラス：普通席	17,940 円
15:05 花巻	便名 JAL 2185 J-AIR運航	

クロカワト シアキ 様

2024年10月8日 (火)	運賃 スペシャルセイバー	
13:45 大阪(伊丹)	クラス：普通席	17,940 円
15:05 花巻	便名 JAL 2185 J-AIR運航	

オカモト エミ 様

2024年10月8日 (火)	運賃 スペシャルセイバー	
13:45 大阪(伊丹)	クラス：普通席	17,940 円
15:05 花巻	便名 JAL 2185 J-AIR運航	

サイジョウ トオル 様

2024年10月8日 (火)	運賃 スペシャルセイバー	
13:45 大阪(伊丹)	クラス：普通席	17,940 円
15:05 花巻	便名 JAL 2185 J-AIR運航	

イノウエ ノブヒサ 様

2024年10月8日 (火)	運賃 スペシャルセイバー	
13:45 大阪(伊丹)	クラス：普通席	17,940 円
15:05 花巻	便名 JAL 2185 J-AIR運航	

アサヒナ ダイキ 様

2024年10月8日 (火)	運賃 スペシャルセイバー	
13:45 大阪(伊丹)	クラス：普通席	17,940 円
15:05 花巻	便名 JAL 2185 J-AIR運航	

合計金額 143,520円

領収書
RECEIPT

下記、正に領収いたしました。
This is to certify that Peach Aviation has received the following.

宛名 村田 雅利・井上 信久 (2名1分) 1名 15,680円
RECEIVED FROM

金額 ￥31,360 (税込) inc
THE SUM OF

明細 2024/09/19 クレジット支払 ￥31,360
FORM OF PAYMENT Credit Card Payment

但し 航空券, 座席指定・受託手荷物代, 保険料 として
IN PAYMENT OF (ただし、上記領収書には一部の保険料が含まれていない場合があります。含まれていない保険料の領収書をご入用の場合は、保険会社までご連絡ください。また、保険会社の連絡先は保険契約手続き完了後に届くメールをご覧ください。また、「チケットガード」につきましては、AWPチケットガード少額短期保険株式会社で引受確認を行った後配信されます「保険契約確認証（兼領収証）」上で領収証を発行致しますのでそちらをご確認ください。万一、お引き受けできない場合には、保険料相当額を返還いたします。)

TICKET, SEAT ASSIGN AND CHECKED BAGGAGE, INSURANCE FEE
(However, the amount in the receipt may not include some insurance fee. For the receipt of insurance which is not included in the above amount, please contact to the insurance company. For the contact information, please refer to a thank-you mail from the insurance company.)

予約番号 YKQB5R 予約日時 2024/09/19 (Thu)
BOOKING REFERENCE BOOKING DATE 18:18

備考
Remarks

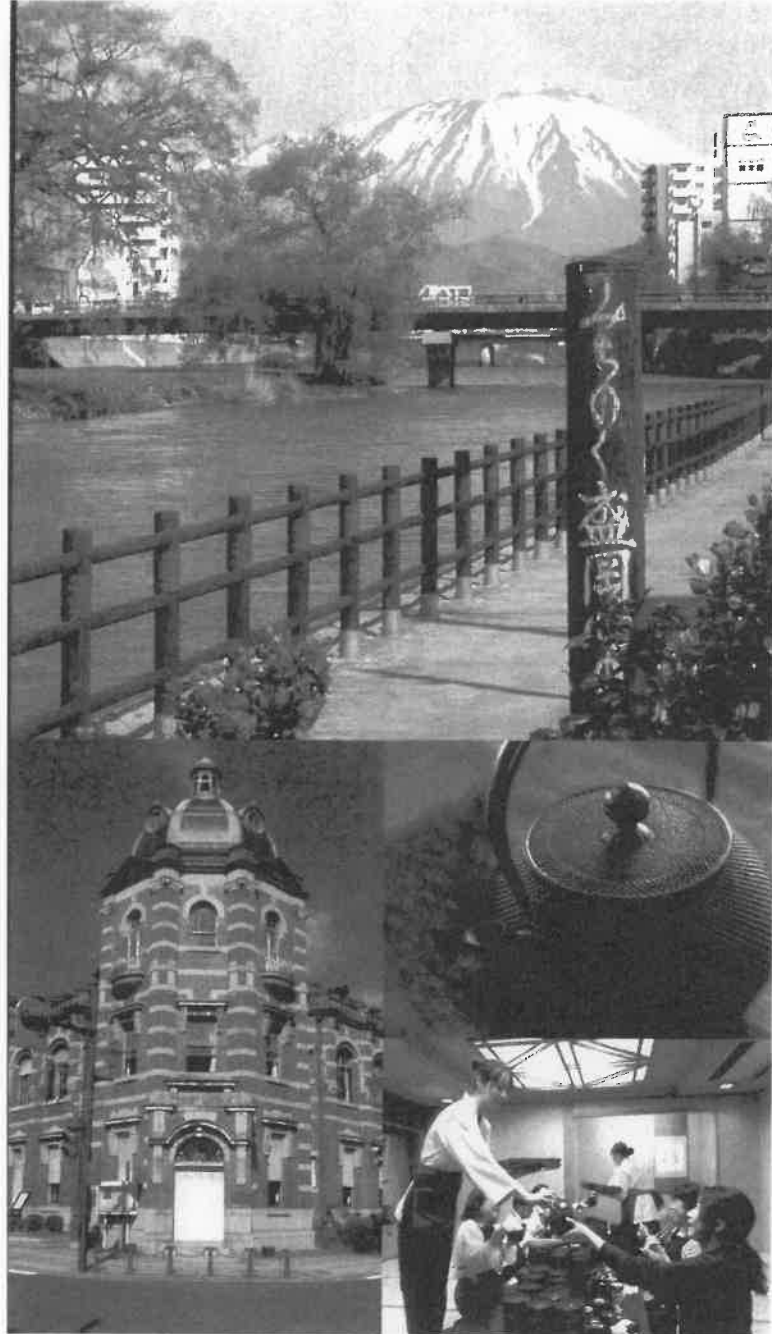
金額 ￥31,360 (税込) inc
THE SUM OF
消費税対象(10%) ￥31,360
Subject to consumption tax(10%)
うち、消費税 ￥2,850
tax

第19回

全国市議会議長会 研究フォーラム



「大会テーマ
主権者教育の新たな展開(仮)」



●プログラム(予定)

◆第1日目:10月9日(水)

13:00 開会式
13:20 基調講演
14:40 パネルディスカッション
16:50 終了・移動
18:00 意見交換会
(於:ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING)

◆第2日目:10月10日(木)

9:00 課題討議
11:00 閉会式
11:30 視察

※講師、申込方法等詳細は
決まり次第、全国市議会議
長会ホームページに掲載
します。



※盛岡市の紹介は、
こちらからご覧ください。



令和6年

10月9日[水]▶10日[木]

トーサイクラシックホール岩手

(岩手県民会館) 岩手県盛岡市内丸13-1

定員 2,300名 参加費 9,000円

■主催:全国市議会議長会

■後援:総務省(予定)

■協賛:全国市議会議員互助会、(株)都市企画センター

■実施:第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会



□決 裁

■ 供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号		収受年月日		令和6年11月8日	
差 出 名		泉大津創志会 井上 信久			
あ て 名		泉大津市議会議長		提出期限	
収 受 文 書 の 記 号		収受文書の日付		令和6年11月8日	
件 名		報告書			
議長		副議長		事務局長	
次長					
					
					
主 査		主査			
次長補佐兼 議事調査係長		次長補佐兼 庶務係長			
					
					
管					
合 議					
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項					
日 時：令和6年10月9日（水）～令和6年10月10日（木）					
出張先：トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）					
目 的：第19回全国市議会議長会研究フォーラムに参加					



報告書

令和6年11月8日（金）

泉大津市議会議長 様

会派名 泉大津創志会

出張者氏名 井上 信久



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

- 1 日 時 令和6年10月9日（水）～10月10日（木）
- 2 出張先 トーサイクラシックホール岩手
（岩手県民会館）
- 3 内 容 主権者教育の新たな展開
- 4 所 見 次頁参照

4 所 見

【1日目】

令和6年10月9日（水） 13：00～

■基調講演

第99代内閣総理大臣 菅義偉氏

基調講演が選挙のため、中止となったため、菅義偉氏によるビデオメッセージと全国市議会議長会事務局の地方議員の厚生年金加入を求める意見書の進捗報告に変更。

15：00～

■パネルディスカッション：「地方議会の課題と主権者教育」

【コーディネーター】

静岡大学人文社会科学部法学科教授

井柳 美紀 氏

【パネリスト】

法政大学法学部教授

土山 希美枝 氏

一般社団法人 WONDER EDUCATION

代表理事

越智 大貴 氏

読売新聞東京本社教育ネットワーク事務局

渡辺 嘉久 氏

盛岡市議会議長

遠藤 政幸 氏

【コーディネーター】井柳 美紀 氏

地方議会が抱える課題に対し、主権者教育の強化が必要である。特に、投票率の低下や無投票当選、議員の性別や年齢構成の偏りなどが指摘され、地方議会への市民の関心を高めることが求められている。

具体的な取り組みとして、議会自身が主体的に関与する出前講座や模擬議会が増えており、これにより市民や若者が地方政治に対して理解を深める機会が拡大している。また、教育基本法における「政治的教育」

の取扱いも変化しており、かつては教師が個人的な政治的見解を教育に持ち込まないようにと慎重な姿勢が求められてきたが、現在では生徒が自ら判断して投票権や選挙権を行使できるよう、具体的で実践的な教育が奨励されている。こうした背景のもと、今後さらに実効性のある主権者教育の展開が必要であると提言された。

【パネリスト】法政大学法学部教授 土山 希美枝氏

主権者教育の本質的な主体は学校や教育委員会であるべきだとし、議会が教育活動の主導権を持つべきではないと指摘している。

議会が行う「高校生議会」などでの議員との交流は、生徒にとって政治を身近に感じる貴重な経験となり得るが、その取り組みが表面的な活動で終わっては効果が限定的であると懸念している。

特に、「高校生に議会の感想を書いてもらい、議員がそれにコメントをつけるだけでは本質的な教育にならない。」とし、単なる指導で終わらず、生徒が主体的に意見を述べ、それが実際の政策に反映されるような仕組みが求められる。議会は高校生を次世代の有権者として受け止め、その声を政策に活かすなど、関係者の誠実な取り組みが不可欠であると提言された。

【パネリスト】一般社団法人 WONDER EDUCATION

代表理事 越智 大貴 氏

若者の政治参加への障壁とその克服のための主権者教育の工夫について、具体的には、13年間の主権者教育の実例として、子どもがまちの運営を体験する「WE CITY」や、社会問題について話し合い行政に提案する「こどもワークショップ」、議員と交流する「こども議会」などを紹介された。この取り組みから、若者が政治や社会に無関心なのではなく、「自分の意見が反映されないのでは」と思い込み、参加意欲が低下している点である。従って、意見が聞き入れられ、反映される機会を増やすこと

が重要だとしている。

また、学校での主権者教育についても、政治的中立を意識するあまり現実の政治を扱いにくい状況があるため、議会が学校での政治教育を支援する「超党派の対応チーム」を設けるなど、現実的な政治学習のサポートを行うことが有益であるとしている。さらに、政治家との交流は若者の政治意識を醸成する大きなきっかけになるとし、積極的に交流機会を設けることの意義も提言された。

【パネリスト】読売新聞東京本社教育ネットワーク事務局

渡辺 嘉久 氏

若者が政治に対して「間違った選択をしてはいけない」という不安を抱いている現状について、高校生へのインタビューで「政治について詳しく知らないので、誤った判断をしたくないため投票に行けない」という声がある。この考えに対し、「政治に正解は一つではない」という観点から、投票行動を「未来への希望を託す選択」として捉えるよう提言している。

さらに、「政治を考えることは、自分の未来を創ること」というメッセージを伝えることが重要である。つまり、政治参加は単に義務ではなく、未来を構築する主体的な行動であることを若者に伝え、自分たちの望む社会を選び取る一歩として、投票や政治に対する前向きな姿勢を促すことが必要であると提言している。

【パネリスト】盛岡市議会議長 遠藤 政幸 氏

盛岡市議会が実施している若者向けの主権者教育活動について

盛岡市議会は、高校生を対象にした「高校生議会」を平成 29 年 7 月に初めて開催し、その後令和 4 年までに計 4 回開催している。この高校生議会では、高校生が実際に議会に参加し、市政や議会の役割について学ぶ機会が提供されている。参加した高校生からは「市政に関心を持つよ

うになった」「議会の役割が理解できた」といった肯定的な感想が寄せられ、市政への関心を高める効果が確認されている。

さらに、盛岡市議会では「もりおか mirai おでかけミーティング」という取り組みも実施している。これは盛岡地域の大学に議員が出向き、学生と意見交換を行うもので、平成30年と令和4年に開催した。この活動を通じて、議員と若者が直接対話する場を設けることで、学生が市政を身近に感じ、意見を共有する機会を提供している。

【パネルディスカッションのまとめ】

土山氏の「主権者教育の主体は学校や教育委員会であり、議会はそのサポートや連携を考えるべき」という発言に共感されている点が印象的であった。学校という場での主権者教育の実施が、実際に学生の意識や行動にどのように影響を与えるかという視点がとても重要である。自身の経験を通じて、学校内での主権者教育がしっかりと行われることで「主権者」としての意識が育まれたことも、強い説得力を感じる。

また、越智氏が「政治家との交流が子供達の政治意識に影響を与える」と述べているように、泉大津市議会と教育委員会が連携し、子供達と議員の交流の場を作る試みは、教育現場だけでは補えない実践的な学びになると考えられる。議員が積極的に街に出て、市民の声を聞き、それを市政に反映して報告する活動も大切であり、議会の取り組みがさらに充実する可能性がある。市民の声をフィードバックする姿勢が、信頼や関心をさらに高めるための鍵になると考える。

【2日目】

令和6年10月10日（木）9：00～

■課題討議「主権者教育の取組報告」

【コーディネーター】

東北大学大学院情報科学研究科准教授 河村 和徳 氏

【事例報告者】

伊那市議会前議長 白鳥 敏明 氏

四日市市議会議員（第83代議長） 諸岡 覚 氏

山鹿市議会議長 服部 香代 氏

【コーディネーター】東北大学大学院情報科学研究科准教授

河村 和徳 氏

現在の日本における主権者教育は、理想と現実の間に大きなギャップが存在している。理想として掲げられる主権者教育の目標は、単に制度や知識を学ぶことに留まらず、真に市民としての意識と行動力を育むことである。

具体的には、

- ① 主権者教育をシチズンシップ教育として捉え、社会に主体的に関わる市民を育成すること。
- ② 地域社会の課題を自ら認識し、その経験を通じて社会をより良くするための力を養うこと。
- ③ 社会には多様な意見が存在することを理解し、対話やディベートを通じて他者の意見を尊重しながら議論を深める力を身につけることが理想とされている。

しかし、現実の主権者教育は、これらの理想からは離れた課題に直面する。

まず、①教育内容が知識の享受に偏り、制度の理解が中心となっており、学生に正解を教えようとする傾向が強く、主体的に考えさせる教育

が不足している。

次に②主権者教育の一環として模擬投票などが行われることは多いですが、投票行動自体に焦点が当てられるため、幅広い主権者としての役割意識や責任感が育ちにくい現状がある。

そして、③実施主体である教育委員会や選挙管理委員会などの連携が十分でなく、教育現場で一貫した指導が難しいという問題も抱えている。

こうした背景から、各市議会では理想と現実のギャップを埋めるための取組を進めている。たとえば、地域社会の具体的な課題に学生が関わるプロジェクト型の学習を導入し、実践的な経験を通じて社会への関心や課題解決力を養う取り組みがある。また、議会見学や地域リーダーとの交流会を通じて、学生が政治や地域課題について直接触れる機会を提供し、主権者としての意識を高めることも試みられている。

さらに、多様な意見を取り入れた議論の場を設け、ディベートを通じて他者の意見を尊重しながら自分の考えを深める力を育む教育も行われている。

これらの取組は、主権者教育の理想に近づくための重要な一歩であり、今後他の地域へと広がり、より多くの学生が実践的な学びを通じて主体的な市民意識を身につけることが期待される。教育の現場が「知識を教える場」から「自ら考え、行動する場」へと変わっていくことが、今後の日本社会にとっても大変意義深いものとなる。

【事例報告者】伊那市議会前議長 白鳥 敏明 氏

◆伊那市議会「高校生の議会傍聴と意見交換会の取組」

伊那市では、平成 30 年の市議会議員選挙が無投票で終わったことを契機に、議員のなり手不足が深刻な問題として認識されるようになった。この事態に危機感を抱いた市は、問題を放置せず同年 6 月に「魅力ある議会づくり検討会」を全議員参加で設置し、特に若い世代、特に高校生の議会に対する関心を高めるための取り組みを開始した。

取り組みの一環として、高校生を対象に議会傍聴や意見交換の機会が企画された。議会傍聴は定例会の一般質問が中心で、その後に高校生と議員が3～4人ずつの小グループに分かれて意見交換を行うという流れになっている。議会や政治に関心を持つ高校生が議員と直接対話できるこの場は、非常に貴重な機会となった。

参加した議員達からは、「高校生が真剣に取り組む姿に感動した」「彼らの声を直接聞くことができる貴重な場であり、今後も積極的に続けていきたい」という前向きな感想が寄せられた。また、高校生たちも「話すうちに自分の意見が言えるようになり、市のことをよく知ることができた」「議員の方々が親身に話を聞いてくれて、アドバイスをもらえた」「将来、政治家になりたいという夢ができた」といった肯定的な意見が多く見られ、双方にとって有意義な交流の場となった。

さらに、意見交換を通じて高校生たちの市政への参加意識が高まり、実際に請願書や要望書が提出されるなど、彼らが積極的に市政に関与する動きも見られるようになった。。このような若者の政治参加を促進する取り組みは、議会や市政に対する市民の関心を高め、将来的な議員候補を育てるためにも大変重要であり、伊那市の事例は他の自治体にとっても参考となる取り組みと言える。

【事例報告者】四日市市議会議員（第83代議長） 諸岡 覚 氏

◆四日市市議会「ワイ！ワイ！GIKAI」

（2つのワイ＝①Yokkaichi：四日市、②Youth：若者）

四日市市では、市民との意見交換の場として「シティーミーティング」を開催し、「開かれた議会」を目指してきた。しかし、実施を重ねる中で参加者の固定化や減少といった課題が浮かび上がってきた。このような背景から、令和4年からは新たな試みとして「ワイ！ワイ！GIKAI」を実施している。

「ワイ！ワイ！GIKAI」では、市議会の各常任委員会が地域の中学校、高校、大学へ直接出向き、特定のテーマをもとに意見交換を行う。これにより、議会の活動を学生に身近なものとし、若い世代の視点を積極的に取り入れる機会を創出している。さらに、将来的には各種業界団体や労働組合など、幅広い団体との交流を目指しており、多様な市民層から意見を吸い上げる仕組みの拡充を図っている。

また、四日市市では「高校生議会」も開催している。この高校生議会では、参加者がテーマごとに委員会に分かれて意見交換を行い、最終的に本会議場において意見書の採択を行うという流れで進められる。

このプロセスを通じて、高校生たちは実際の議会の進行方法を体験し、政策決定の流れを学ぶことができる。高校生議会は、若者の政治参加意識を高めるだけでなく、彼らの意見を市政に反映する貴重な機会にもなっており、四日市市の「開かれた議会」への取り組みをさらに深める役割を担っている。

【事例報告者】山鹿市議会議長 服部 香代 氏

◆山鹿市議会「山鹿議会が取り組んだシチズンシップ教室」

山鹿市では、「開かれた議会とはいえない」「住民の理解と関心が得られていない」「議員のなり手不足」などの課題に直面し、さらに議員のスキルアップも求められると認識している。これらの問題意識から、議会として小学生を対象にしたシチズンシップ教室を開催する取り組みを始めた。

シチズンシップ教室で伝える内容は以下の3つ

- ① 市議会の仕組みや役割を理解すること。
- ② 議員の仕事について知ること。
- ③ 選挙の意義や投票の大切さを理解すること。

これにより、子どもたちが市政や議会の役割に親しみを持ち、将来の

主権者としての意識を育むことを目指している。この取り組みの実施にあたっては、教育委員会や学校、選挙管理委員会と協議し、協力を取り付けている。

また、教材には絵本「ポリポリ村のみんなしゅしゅぎ」を使用し、市民ボランティアも読み聞かせ役として参加してもらっている。こうした市民の協力を得ることで、地域全体で子どもたちの主権者教育を支え、議会の活動に対する関心を広めている。

教室に参加した子ども達からは、「議員の仕事が理解できた」「投票に興味がなかったけれど、大切さがわかった」「将来、議員の仕事をしてみたいと思った」など、議会や投票の重要性についての理解が深まったとの反応が寄せられた。

さらに、市民ボランティアからは「議員が努力している姿がよく分かった」「自分たちも選挙や議員の仕事の意義を再確認できた」との声が寄せられ、この教室の波及効果が子ども以外にも広がっている。

【課題討議のまとめ】

課題討議を通して、各地の取り組みが議会活動の中で浮き彫りになった課題に対し、具体的な対応策を講じている点が非常に実践的で興味深く感じた。各市がそれぞれの地域特有の問題に対応し、主権者教育や議会活動の質を向上させる努力を続けていることが伺える。

特に、四日市市の「高校生議会」は、コーディネーターが理想とする主権者教育の方向性、「地域社会の課題を自ら認識し、経験を通じて社会を改善する力を育む」「社会には多様な意見があることを理解し、尊重する力を養う」といった目的に合致しており、参考にすべき優れた事例である。高校生議会では、テーマごとに委員会に分かれて意見交換を行い、本会議場で意見書の採択を行うというプロセスが採用されており、若者が社会問題に対して主体的に関与し、多様な視点を持つことを促進するための工夫がなされている。この取り組みを通じて、高校生たちは地域

の課題に対する意識を高めるだけでなく、実際の政策形成のプロセスを学ぶことができるため、大変有意義な主権者教育の一環として評価できると考える。

四日市市からの報告では「ワイ！ワイ！GIKAI」が中心であり、高校生議会の詳細には触れられなかったが、それでもその価値は十分に理解できる。

また、山鹿市のシチズンシップ教室も素晴らしい取り組みである。小学生を対象にしながらも、絵本の読み聞かせに市民ボランティアが協力することで、大人にまでその効果が広がっている点が特に秀逸だと感じた。市民が議会活動や政治の重要性に気づき、教育活動に協力すること自体が、地域社会における主権者意識の向上に繋がっている。子どもたちへの教育が地域全体へ波及し、議会活動に対する理解が深まることで、長期的には議員のなり手不足の解消にも寄与することが期待される。

このように、四日市市や山鹿市の取り組みは、地域に即した実践的な主権者教育の好例であり、多くの自治体が学ぶべき点が多いと感じた。

今後、こうした事例を参考に、他の地域でも同様の取り組みが進み、主権者教育がさらに充実していくことが期待される。

以上。

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
				**		**		

起票日	令和6年9月26日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和6年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	18,380 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	14 回	雇 用 保 険 料	0 円	源泉徴収確認
負 担 行 為 額	1,200,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	266,770 円	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	933,230 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			支払日了承済 

件 名	研究研修費 10/9～10/10 第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加負担金及び振込手数料
-----	--

摘 要	村田議員、井上議員
-----	-----------

債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	令和6年 10月 - 7日
	住 所			
	名 称	泉大津創志会代表者 池辺 貢三		
	役職等/氏名			
	銀行 / 口座			
	口座名義人		債 権 者 番 号	

領 収	住 所		領 収 印	
	氏 名	泉大津創志会代表者 池辺貢三		

上記の金額を領収しました。

令和6年 10月 - 7日

支 払 済

泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確 認

002

負担行為番号

06-000315

伝票番号

06-010842

整理番号

06-000007-14

呼出番号

00622189



06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和6年9月25日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名
代表者名

泉大津創志会
池辺 貢三 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	18,380円		
内 訳	10/9～10/10 岩手県盛岡市 第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加負担金 (9,000円×2名分) 及び振込手数料(380円)		
支 払 先	(株) J T B		
予 算 科 目	研究研修費	交 付 残 額	933,230円
使 用 者 名	村田 雅利、井上 信久		

泉大津市議会

村田 雅利 様

登録番号 T8010701012863
請求書番号 287768-003-212-3
発行日 2024年9月13日(金)
取引年月日 2024年10月9日(水)～2024年10月10日(木)

請求書

〒020-0024
岩手県盛岡市菜園1-12-18
盛岡菜園センタービル4階
株式会社JTB
盛岡支店
支店長 竹内 明彦

第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
2024年9月27日(金) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	数 量	金 額 (税込)	税率・税額
フォーラム参加費	1	¥9,000	対象外
合 計 (うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】

【預金種別】

【口座名義】

【支店名】

【口座番号】

【お客様番号】 212 - 3

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

第19回 全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

村田 雅利 様

3775415-212-3

申込内容確認書

以下手配内容を記載させていただきますのでご確認をお願い申し上げます。

●フォーラム

開催日	申 込
10月9日(水)・10(木)	ご参加

●視察（兼視察コース参加券）

催行日	コース名	記号

●宿泊

宿泊日	ホテル名	部屋タイプ	記号
10月08日(火)			
10月09日(水)			
10月10日(木)			

※視察コースに参加の方は、当日、この申込内容確認書を係員にご提示ください。

集合場所は「開催のご案内」7ページに記載しております。

※宿泊チェックインの際に、この申込内容確認書をフロントにご提示ください。宿泊確認書等はございません。

株式会社JTBビジネストラנסフォーラム

「第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡」係

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル6階

TEL：03-5949-1347 / FAX：03-5396-8140 / Eメールアドレス：forum@jbx.jtb.jp

受付時間：平日10時00分～17時00分(土日・祝祭日は休業)

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

令和6年9月17日

フォーラムご参加者様 各位

請求及び受領委任状兼口座振替依頼書

東京都千代田区平河町2-1-1 第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 坊 恭 恭

委員長 坊 恭 恭

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡の参加費の請求及び受領につきましては、次のものに業務委託（委任）しておりますので、お手数をおかけいたしますが、下記の銀行口座に振り込みをお願いいたします。

記

1. 振込先銀行

岩手県盛岡市菜園1-12-18
盛岡菜園センタービル4階

2. 口座名義

株式会社JTB盛岡支店

3. 受任者

岩手県盛岡市菜園1-12-18

盛岡菜園センタービル4階

株式会社JTB盛岡支店

支店長 竹内 明彦

※参加費は1人につき9,000円（不課税・消費税対象外）となります。

泉大津市議会
井上 信久 様

登録番号 T8010701012863
請求書番号 287768-003-212-6
発行日 2024年9月13日(金)
取引年月日 2024年10月9日(水)～2024年10月10日(木)

請求書

〒020-0024
岩手県盛岡市菜園1-12-18
盛岡菜園センタービル4階
株式会社JTB
盛岡支店
支店長 竹内 明彦

第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
2024年9月27日(金) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	数 量	金 額 (税込)	税率・税額
フォーラム参加費	1	¥9,000	対象外
合 計 (うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】
【預金種別】
【口座名義】

【支店名】
【口座番号】
【お客様番号】 212 - 6

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

第19回 全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

井上 信久 様

3775415-212-6

申込内容確認書

以下手配内容を記載させていただきますのでご確認をお願い申し上げます。

●フォーラム

開催日	申 込
10月9日(水)・10(木)	ご参加

●視察（兼視察コース参加券）

催行日	コース名	記号

●宿泊

宿泊日	ホテル名	部屋タイプ	記号
10月08日(火)			
10月09日(水)			
10月10日(木)			

※視察コースに参加の方は、当日、この申込内容確認書を係員にご提示ください。

集合場所は「開催のご案内」7ページに記載しております。

※宿泊チェックインの際に、この申込内容確認書をフロントにご提示ください。宿泊確認書等はございません。

株式会社JTBビジネストラנסフォーラム

「第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡」係

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル6階

TEL：03-5949-1347 / FAX：03-5396-8140 / Eメールアドレス：forum@jbx.jtb.jp

受付時間：平日10時00分～17時00分(土日・祝祭日は休業)

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

令和6年9月17日

フォーラムご参加者様 各位

請求及び受領委任状兼口座振替依頼書

東京都千代田区平河町2-1-1 第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 坊 恭 耕

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡の参加費の請求及び受領につきましては、次のものに業務委託（委任）しておりますので、お手数をおかけいたしますが、下記の銀行口座に振り込みをお願いいたします。

記

1. 振込先銀行

株式会社 JTB 盛岡支店

2. 口座名義

岩手県盛岡市菜園1-12-18

3. 受任者

盛岡菜園センタービル4階

株式会社 JTB 盛岡支店

支店長 竹内 明彦

※参加費は1人につき9,000円（不課税・消費税対象外）となります。

だいしん キャッシュサービス
ご利用明細票

本日はご利用いただきありがとうございます。
ご利用明細票をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面もご覧ください。

お 取 扱 日		取扱金庫・店番・通番	
06 10 07		16300744-0887	
お 取 引 店		口 座 番 号	
お取引金種	万円	千円	円
	1	3	0
お取引内容	振 込	0	3
手数料	¥380	お 取 引 金 額	
時 刻	13:50	¥18,000*	
説明コード	お 取 引 後 残 高		

お受取人

0000695083

様

ご依頼人

イス`ミオオツシキ`カイ イス`ミオオツソウ
シカイ 様 0725-33-1131

印紙税申告納
付に■■■■■■■■■■
税務署承認済

大阪信用金庫